

# 令和3年度教育行政執行方針(要約)



教育長 辻 俊行

教育委員会としては、引き続き、感染予防対策に取り組み、市民の学びの場や活動の機会を確保しながら、教育行政を推進してまいります。

令和3年度に重点的に取り組む施策について申し述べます。

## 1 変化する社会を 生きる力の育成

各学校において、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、授業改善に取り組みます。小学校に、算数科および理科の非常勤講師を、中学校に、免許外指導の改善を図るための非常勤講師を配置します。

外国語教育につきまして、外国語指導助手や外国語活動サポーターの一層の活用、教員研修の実施により、その充実を図ります。

ICTを活用した学びにつきましては、小・中学校において、教員や児童生徒の端末操作への支援などを行うGI

GAスクールサポーターを配置し、一人に一台整備した端末の活用を推進します。

学校図書館につきまして、図書管理システムを整備するとともに、学校司書の配置を拡充し、読書環境の整備や読書活動の充実を図ります。

特別支援教育につきましては、子どもや保護者の多様化するニーズに対応するため、専門機関や市の関係部局との連携を図るとともに、学校全体で支援する体制の充実に努めます。

いじめの問題につきまして、学校、家庭、地域、関係機関などと緊密に連携し、未然防止や早期発見、早期対応の取り組みを進めます。

不登校対応につきましては、不登校児童生徒が、学校内外においてICTを活用して計画的に学習活動を行えるよう支援に取り組むとともに、フリースクールなどの民間施設等との連携を推進するほか、スクールソーシャルワーカーの活用により、取り組みを組織的に進めます。

がん教育につきましては、各学校において、児童生徒が、がんに関する正しい知識を習得し、がん患者への理解や生

命の大切さに対する認識を深める教育活動を推進します。

## 2 地域とともにある 学校づくりの推進

すべての市立学校に導入したコミュニケーション・スクールを通じて、保護者や地域と連携しながら、創意ある取り組みを推進します。さらに、地域コーディネーターの活動を支援し、地域学校協働活動の充実を図ります。

学校における働き方改革につきましては、管理職のマネジメント力の強化、学校運営体制の充実により、組織としての業務改善を推進します。

教職員の資質・能力の向上につきましては、南北海道教育センターの研修内容を充実するとともに、指導主事等が学校からの要望に応じて行う訪問研修を推進します。

学校再編につきましては、本年4月に、本市初の義務教育学校である「戸井学園」を開校するほか、統合方針が決定された各学校において、その準備を進めます。

学校施設につきましては、令和5年度の尾札部中学校・白尻中学校の統合に向けた校舎等の新築工事に着手します。

市立函館高等学校につきましては、進学重視型の普通科単位制高校として、創意ある

教育課程を編成し、魅力ある高校づくりを進めます。

## 3 函館への愛着や誇りと 未来へ飛躍する力の育成

社会科学副読本のデジタル化に向けた調査・研究を進めるほか、市立小学校の児童が、垣ノ島遺跡や大船遺跡、縄文文化交流センターを見学するなどの郷土学習を実施し、函館の歴史や文化、自然など、函館の良さを感じることで、できる教育活動を推進します。

## 4 生きがいを創り出す 生涯学習の推進

亀田交流プラザなどの施設において、市民の生涯にわたる学習活動の場を提供します。

また、高齢者が楽しみながら知識や教養を身に付け、仲間づくりを通して、生きがいのある生活を実現できる学習の場を提供します。

さらに、子どもや地域住民の読書活動の場として、学校図書館の地域開放の推進に努めます。

## 5 心の豊かさを育む 文化芸術の振興

函館市民会館や芸術ホールなどの施設において、市民の文化芸術活動の促進を図ります。

また、本年4月に、旧函館区公会堂をリニューアルオープンするほか、引き続き、五稜郭跡の堀の石垣改修に取り組むと

ともに、函館ハリストス正教会復活聖堂および遺愛学院本館の保存修理費用を助成します。

さらに、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産への登録が期待される中、構成資産である垣ノ島遺跡への来訪者の増加に対応するため、臨時駐車場の確保やシャトルバスの運行など、受入体制の充実に努めます。

このほか、博物館において企画展を開催するなど、市民の関心を高める取り組みを進めます。

## 6 健やかな心身を育む スポーツの振興

各種スポーツ教室やイベントの開催などにより、健康づくりとスポーツへの関心を高めるとともに、子どもがスポーツに参加する機会を充実させ、体力や年齢等に応じて参加できるスポーツ・レクリエーション活動の推進を図ります。

また、競技大会の開催や、スポーツ合宿および大会の誘致に取り組み、競技人口の拡大や競技力の向上に努めるほか、プロスポーツイベントの開催など、市民のスポーツへの関心を高めます。

さらに、12月に市民スケート場をオープンするほか、千代台公園のテニスコートの増設に向けた整備を進めます。